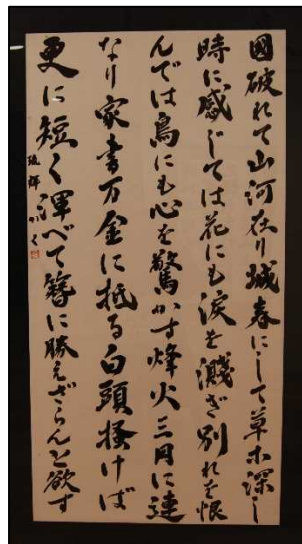
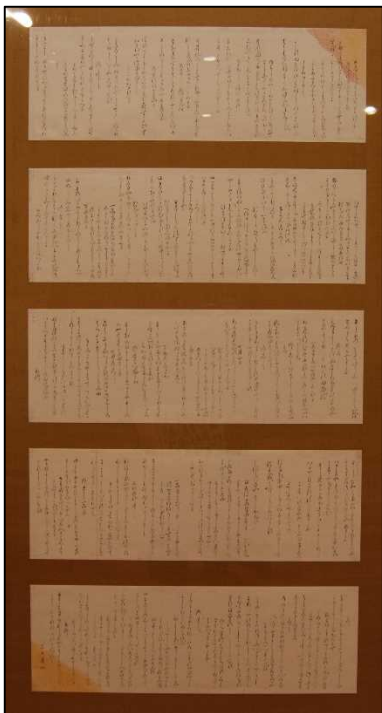
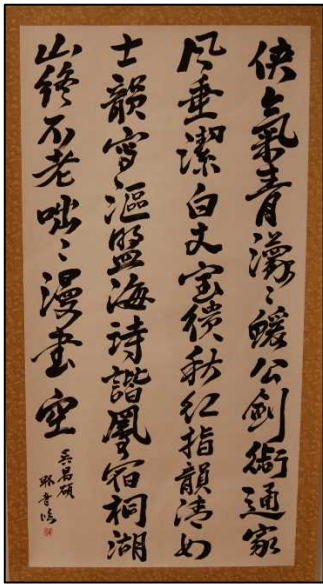




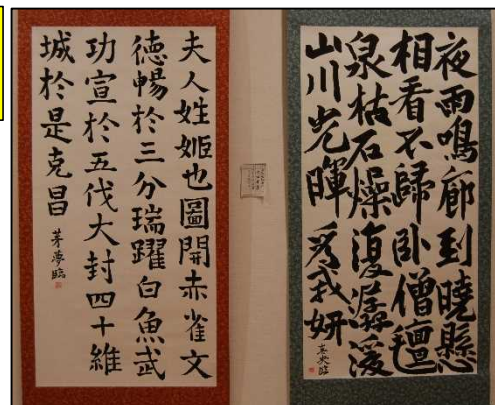
遠大勵志

「遠大勵志」No.22は、前号でスペースの関係で紹介できなかった「北上地区高校合同作品展」に出品された本校書道部の皆さんの作品紹介からスタートします。



「國敗れて山河在り」
杜甫の「春望」ですね。

写真が小さくて字が読み取れなくて
ゴメンナサイ！
何となく作品全体の雰囲気伝われば
いいなあ……。



どの絵も墨の濃淡だけで描かれたとは思えない迫力！



じっくり鑑賞。感性で作品を選ばせて頂きました。



ユネスコ「無形文化遺産」に選ばれた「西馬音内の盆踊」の絵もありました。



昆野芳行さん。本校在学時から油絵を描かれました。



今後、選ばせて頂いた作品の贈呈式後、校舎中央階段の踊り場3カ所にご寄贈頂いた水墨画を飾って、季節ごとに掛け替えていきたいと考えています。生徒の皆さん、ぜひ楽しみに！

昆野さん、本当にありがとうございました！



一つひとつの作品を書き上げるには、すごい集中力と粘り強さが必要だったと思います。作品の実物をぜひ多くの黒陵生に見て欲しいですね！

さて、次の話題は

本校42回生・昆野芳行さんから素晴らしい自筆の水墨画をご寄贈頂くことになりました！

昭和45年3月に本校を卒業された昆野芳行さんは、市内で保険代理店代表取締役をお務めになる傍ら、10年ほど前から水墨画を始められ、2017年には全国公募第1回日美展水墨画部門で文部科学大臣賞と作家の部・作家大賞を受賞されました。このたび昆野さんの素晴らしい水墨画の数々を本校にご寄贈頂くことになり、1月21日(土)に本校美術部の3人の生徒さんが昆野さんのアトリエにお邪魔して作品を鑑賞し、ご寄贈頂く作品を選ばせて頂きました。写真はその時の模様です。

